

平成 28 年 4 月 1 日

各 位

株式会社 三井住友銀行

株式会社エフエムエスの「S M B C なでしこ私募債」買受けについて

株式会社三井住友銀行(頭取:國部 毅)は、株式会社エフエムエス(代表取締役:福澤 正人)の発行する「S M B C なでしこ私募債」を買受け致しました。

「S M B C なでしこ私募債」は、私募債買受け時にお客さまの女性活躍推進の取組状況を独自の基準で“見える化”( )し、現状の取組状況の分析や今後の課題、その課題への取組事例などをご提供させて頂く商品です。

今回対象となりました、株式会社エフエムエスに対する診断結果は、「今後、女性活躍が期待できるグロース企業」となりました。

特に、株式会社エフエムエスでは、以下のような取組みを展開しておられます。

子育てなど従業員一人ひとりの個別事情を勘案した働き方の提案や、家族の引っ越し等に伴う勤務地変更希望に積極的に対応。

年次有給休暇を時間単位で取得できる制度を導入しているほか、残った有給休暇の買い取りを実施。

指導員のキャリアアップを奨励するため、複数の職種に係る指導員資格を取得した者に対して業務手当を割り増しして支給。

さらに同社では、今後のさらなる女性活躍推進に向けて、経営トップが、「女性の活躍が増える時代なので女性の活躍の場を拡げたい」と宣言し、具体的な取組みの進化に向けた目標として、「女性指導員の割合を 10%増にする」をコミットしておられます。

三井住友銀行では、「S M B C なでしこ融資」により、お客さまの女性活躍推進に向けた取組みを、金融を通じて応援してまいります。

( ) “見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、平成 24 年度より経済産業省と東京証券取引所が共同で実施している「なでしこ銘柄」の選定業務を受託する等、豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所(代表取締役社長:瀧崎正弘)に業務を委託しております。

以 上